丹羽高校ソフトボール部
準優勝で県大会へ

４月１６日から行われた愛知県総合体育大会の尾張支部予選で準優勝を果たし、県大会出場が決まりました。予選リーグからの足跡を紹介します。

予選リーグ
VS 江南高校　１５－３（４回コールド）
VS 岩倉総合・古知野連合チーム　１１－４（６回コールド）
VS 一宮西高校　１３－０（４回コールド）

１戦目の江南高校では初回から効率的に得点を重ねて勝利をおさめました。２戦目の岩倉総合・古知野連合チームでは中盤に追い上げられ苦しい展開に。強風も重なり、難しいコンディションでの試合になった。しかし、６回に打線がつながりサヨナラコールドで勝利。そのままの流れで２日目の一宮西高校戦もとくてんをかさね、１位で決勝トーナメント進出を決めました。

決勝トーナメント
VS 一宮高校　１０－０（４回コールド）
VS 誉高校（準決勝）　１０－９
VS 修文学院高校（決勝）　０－９（５回コールド）

一宮高校戦では初回から得点を重ね、順調に守り無事４回コールドで県大会出場を決めました。
準決勝の誉高校戦では初回と２回に得点するものの、その後じりじり追い上げられ、逆転。さらには最大５点差をつけられる苦しい展開に。しかし、６回ヒット・四球・長打と打線がつながり一挙６点で再逆転。最終回も守り切り、決勝進出。粘り強さがでた試合でした。
決勝戦は修文学院高校。さすがの強さで０－９で完敗。しかし、最後まで戦う気持ちを忘れずやりきることができました。
５月末に行われる県大会に向けて、チーム力をあげていきます。